

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名		観光地域評価事業		担当部局庁	観光庁		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度		H25～		担当課室	観光地域振興課		課長 七條 牧生			
会計区分		一般会計		施策名	20 観光立国を推進する					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		観光立国推進基本法 第12条～第14条		関係する計画、 通知等	観光立国推進基本計画					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		観光地域づくりに取り組む地域における課題や改善点などの明確化を図るため、観光地域に係る客観的な評価体系を構築し、恒常的な評価を実施することを通じて戦略的な観光地域づくりを促進する。								
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		多面的(空間の形成、応接環境、継続的取組等)かつ客観的(顧客、地域関係者、専門家等の視点)な指標による評価制度を構築し、恒常的な評価の実施を通じて地域間の相対評価を可能とし、改善すべき事項の明確化を通じて効果的な観光地域づくりを促進する。								
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予 算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	50		
			補正予算	-	-	-	-			
			繰越し等	-	-	-	-			
		計	-	-	-	-	50			
		執行額	-	-	-	-				
執行率(%)	-	-	-	-						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	目標値 (28年度)	
		126訪日外国人旅行者数		成果実績 達成度	万人					1,800
		127国内観光旅行による国民一人当たり年間宿泊数		成果実績 達成度	泊					2.5
		129国内における観光旅行消費額		成果実績 達成度	兆円					30
					%					
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	25年度活動見込	
		(平成25年度) 評価指標の設定 評価指標の測定手法の開発等		活動実績 (当初見込み)	式					— () () (1)
単位当たり コスト		50,000,000(円/一式)		算出根拠	評価指標の設定、測定手法の開発等にかかる経費一式					
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由						
	職員旅費	-	1,379							
	観光振興調査費	-	48,621							
計	-	50,000								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	観光地域に関する評価制度の構築、恒常的な評価の実施は、地域による効果的な観光地域づくりを促進するために非常に重要である。また、国が主導的に実施することにより、全国的な統一性を確保する必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	予算要求に際し、複数の見積りを徴集し、費目・用途の適正化を図っている。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	観光地域づくりに取り組む地域における課題や改善点などの明確化を図り、地域における効果的な観光地域づくりを進めるためには、国が主導して観光地域に係る客観的な評価体系を構築し、恒常的な評価を実施する意義は高く、事業目的達成に向け適正な予算執行を実施する。		
予算監視・効率化チームの所見			
—	事業所管部局による点検がおおむね適切に行われており、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—